# 契約書別紙(重要事項説明書)

## 1. リハビリセンターおおつかの概要

(1) 提供できるサービスの種類と地域

(1) 近代できるう これの程規と地域	
名 称	リハビリセンターおおつか
所 在 地	東京都八王子市大塚796-1
介護保険指定番号	1372904266
サービスを提供する対象地域	日野市・八王子市・多摩市にお住まいの方

\*対象地域・・・上記以外の方でご希望の方はご相談ください、上記地域内でもご利用できない場合もございます。詳細はセンターまで。

(2) 同センターの職員体制

(2) 15 2 2 374	4×11 iii		
職種	資格	業務内容	計
管理者	-	施設運営一元管理	1名
生活相談員	介護福祉士•社会福祉主事	相談援助	1名以上
機能訓練指導員	理学療法士等	機能訓練援助	2名以上
介護職員	介護福祉士 • 介護職員初任者研修等	介護全般	6名以上
看護師	看護師	健康管理	1名以上

(3) 同センター設備概要

 定員
 食堂兼活動室
 静養室
 相談室
 送迎車

 1日あたり40名まで
 128.26㎡
 1室
 1室
 5台

(4) 営業日及び営業時間

| 営業日 | 月曜日~金曜日但し、12月31日から1月3日までを除く | サービス提供時間/営業時間 | 10時00分~16時00分/8時30分~17時30分

#### 2. サービス内容

① 機能訓練 ②健康チェック ③ 食事提供 ④ 送迎 ⑤生活・利用相談 ⑥見学

3. 料金

(1) 利用料金(介護保険利用) 介護予防・通所型・通所介護利用料金(単位:円)

(1)利用料金())護保険利用)						介護予防•週所空•週所介護利用料金(単位:円)							
介護予防(八王子・日野)			野)金	額(10割)	(	(1割)/月			(2割)/月		(3割)/月		
要支援 1 要支援 2 (1/週,日野市)			19,202			1,921		3,841		5,761			
		市) 38	3,672(19,3	341)	3,86	38 (	1,935	5)	7,735(3,869)		11,602(5,803)		
口腔機能向上	加算	(I)/	′(Ⅱ) 1,6	602 / 1,	708	1	61 /	/ 171	1	321 /	/ 342	481 /	/ 513
科学的介護推	佳進亿	本制力	10算	427			4	3		8	6	129	
サービス提供体制	強化	要支	援1 9	39/768/2	256	(	94/7	7/26		188/1	54/52	282/231/77	
加算(Ⅱ)/(Ⅲ)/(	Ⅲ)	要支	援2 1,8	379/1,537/	/512	18	37/1	54/52	2	376/30	08/103	564/46	52/154
介護予防	(多臂	₹市)	金	額(10割)	/月	(	(1割	) /月	]	(2割	1) /月	(3割	1) /月
要支	援 1			19,274	-		1,9	28		3,8	55	5,7	'83
要支援 2(1	/週[	コ程原	度) 38	3,817(19,4	113)	3,88	32 (	1,942	2)	7,764(	3,883)	11,646	(5,824)
口腔機能向上	加算	(I)/	(Ⅱ) 1,	608 / 1,7	715	1	61 /	/ 172	2	322 /	/ 343	483 /	/ 515
科学的介護推	佳進位	本制力	10算	428			43		86		129		
サービス提供体制		要支	援1 9	943/771/2	:57	(	95/78	8/26		189/155/52		283/232/78	
加算(Ⅱ)/(Ⅱ)/(	Ⅲ)	要支援2 1,886/		386/1,543/	6/1,543/514 18		189/155/52		378/309/103		566/463/155		
通所介護			利用時	時間6-7時間			1割		2割		3割		
要介護1				6,237			624			248	1,8	372	
要介護2			7,	7,358			736			1,4	-72	2,2	208
要介護3			8,	8,501			851		1,701		2,5	51	
要介護4			9,	622		963		1,925		2,887			
要介護5			10	),765		1,077		2,153		3,230			
サービス提供体制強	1日 (1	10割)	1割	2割	3	割		機能向上加	加算	1日 (10割)	1割	2割	3割
化加算(Ⅰ)(Ⅱ)(Ⅲ)	234/2	13/64	24/22/	7 47/43/13	71/6	64/20	(	(Ⅰ)/(Ⅱ)		1602 / 1708	161/171	321/342	,
個別機能訓練	1日 (1	10割)	1割	2割	3	割	個別	機能訓	練	1月 (10割)	1割	2割	3割
加算(I)イ/ロ	598/	598/811 60/82 120/163 180		180,	/244 加算(Ⅱ)		213	22	43	64			
入浴介助加算	1日 (1	1日(10割) 1割		2割	3割		洋	いは色	Ŧ	片道(10割)	1割	2割	3割
(Ⅰ)/(Ⅱ)	,	427/587 43/59 86/1		86/118	129/177		<del>77</del> 送迎減算		2	-501	-51	-101	-151
科学的介護推進体制加		₤体‡	訓加算	1F	][:	)き4	)き427			43	86		129
													割•3割

利用料金(介護保険利用なし)

1970年並(71度体的1970-8-C7						
非該当・要支援1・2	4,500円(1日あたりの利用料)					
要介護度1~5(利用料金①参照)	介護度毎の利用金額10割分					
昼食材料費一食あたり	700円程度					
教養娯楽費	希望者のみ100円~700円程度					
区域外送迎	1 kmにつき50円					
パッド代(A) 紙パンツ代(B)	1枚100円(A) 1枚200円(B)					

#### (2) キャンセル料

サービス提供日の前日(月曜日利用の方は当日の8時30分まで)17時までに連絡無くお休みした場合は、介護保険料の10割にあたる金額と昼代一食あたりの額を請求致します。 ご利用できない日を他のご都合の良い日に振り替えることもできますので、お気軽にご相談ください。

定員数ご予約頂いている日への振替は、ご希望に添えない可能性もございますのでご了承ください。

#### (3)支払方法

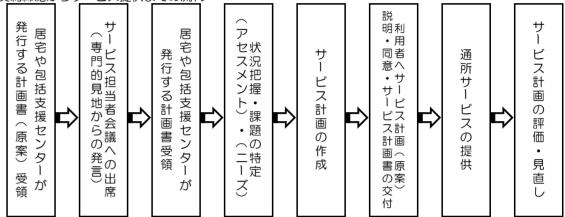
当月の料金の合計額を翌月20日(土・日・祝の場合は翌営業日)ゆうちょ口座振替によりお支払いください。但し、初回の利用料は、手続きの都合上基本的に集金とさせて頂きます。

#### 4. サービスの利用方法

#### (1) サービスの利用開始

まずは、お電話でお申し込みください。当社職員がお伺い致します。ご利用回数など担当の介護支援専門員と事前にご相談ください。ご要望を取り入れ調整後契約を結び、ご利用開始となります。

(2) 契約締結からサービス提供までの流れ



(3) サービス利用の変更・追加

サービス利用の変更・追加の申し出に対して、事業所の稼働状況によりご契約者の希望する期間にサービスの提供ができない場合は、他の利用可能日をご契約者に提示して協議します。

## (4) サービスの中止

事業者は、利用者の体調不良や、他の人へ感染させる恐れのある等の理由により、通所介護の実施が困難と判断した場合、サービスを中止することができます。また、天候不良や災害時などにより、安全な運営が行えない場合も、サービスを中止する場合がございます。

#### (5) サービスの終了

- ① 利用者のご都合でサービスを終了する場合、サービスの終了を希望する日の前日までに担当の介護支援専門員へお申し出ください。
- ② 人員不足等やむを得ない事情で、サービスの提供を終了させていただく場合、終了1ヶ月前までに 文書で通知いたします。
- ③ 次の事由の場合は、双方の通知がなくても自動的にサービスを終了致します。
- 利用者が介護保険施設に入所した場合
- 介護保険給付でサービスを受けていた利用者の要介護認定区分が、※非該当(自立)と認定された場合※この場合、条件を変更して再度契約することができます。
- ・ 利用者が永眠された場合
- ④ その他
- 当センターが正当な理由なくサービスを提供しない場合、守秘義務に反した場合、利用者ご家族様等に対して社会通念を逸脱する行為を行った場合、または当社が破産した場合、利用者は文書で解約を通知することによって即座にサービスを終了することができます。
- 利用者が、サービス利用料金の支払いを1ヶ月以上遅延し、料金を支払うよう催告したにもかかわらず7日以内に支払われない場合、利用者が正当な理由なくサービスの中止をしばしば繰り返した場合、利用者が入院もしくは病気等により、2ヶ月以上にわたってサービスが利用できない状態であることが明らかになった場合、または利用者やご家族様等が当センターや当センターのサービス従業者に対し本契約を継続し難いほどの背信行為を行った場合は、文書で通知することにより、即座に契約を終了させていただく場合があります。

# 5. 当センターのサービスの特徴

## (1) 事業目的

事業者は、利用者に対し、介護保険法令の趣旨にしたがって、利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう生活機能の維持又は向上を目指す為に通所サービスを提供します。

## (2) 運営の方針

- 利用者が可能なかぎりその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことが出来るよう必要な日常生活上の世話及び機能訓練を行う事により利用者の社会的孤立感の解消及び心身の機能・生活機能の維持又は向上を目指すとともに、利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図るものとする。
- 介護予防・体力づくり・生活習慣病予防・健康づくりのお手伝い。 脳梗塞や脳出血による麻痺のある方や、骨折による歩行改善者などを対象に、リハビリを中心 とした通所サービスを行います。脳梗塞や脳出血による病症発症後の受け入れ先として、リハ ビリのサポートに特化します。医療・地域・ボランティア等との連携を図り、利用者を全力で サポート致します。
- 原則として身体的拘束その他利用者の行動を制限する行為を行わない。

#### (3) サービス向上のために

$\cdot$	クラーとが同主の方にのに		
	事項	有無	備  考
	従業員への研修の実施	有	採用時研修および年2回の新任・現任研修
	サービスマニュアルの作成	有	送迎・活動支援・接遇マナー
	第三者評価の実施	無	
	サービス相談窓口の設置	有	本社

## (4) サービス利用に当たっての留意事項

送迎

事前の打ち合わせに基づき設定いたしますが、交通事情や、利用者の体調により15分程前後する場合がありますのでご自宅の中でお待ち下さい。

基本的には介助者が同行致しますが、心身の状況に応じ職員1名で送迎を行う事がございます。 介助者希望の際はお気軽にお申し付けください。(職員1名でも乗降介助は行います)

・ 職員の指示に従って頂くこと

転倒・事故などを無くし安全に利用して頂くために、当施設利用時間(送迎時含む)は、職員 の指示に従って頂きます。職員の指示に従わずに起こった事故に関しては責任を負いかねます。

- ・ 体調確認を行います。血圧・脈拍・体温をセンター到着時に測ります。必要に応じ適宜計測致します。
- ・ 体調不良等によるサービスの中止・変更

感染性の疾患・風邪・病気の際はサービスの提供をお断りする事がございます。また、利用当日の体調確認によって体調不良が確認された場合や、ご利用中に体調が悪くなった場合においても、サービス内容の一部変更や、中止の対応をとらていただと事がございます。

その場合、事前の打ち合わせや、ご家族様への連絡調整のうえ適切な措置を講じます。

• 食事のキャンセル

食事を外部委託してい為当日急な利用キャンセルにつきましては、昼食一食あたりの額を徴収させていただきます。

サービス提供日の前日(月曜日利用の方は当日の8時30分)18時までにご連絡いただければキャンセルによる徴収金は発生いたしません。

設備、器具の利用

施設内の設備・器具等につきましては、ご自由に使用いただけますが、使用時危険を伴うおそれのある物や医療的観点からご使用いただくけない設備や器具などがございます。また、点検・清掃などによってはご利用できない日もございます。

## 6. 事故発生時等緊急の対応方法

- ① 利用者に対する通所サービスの提供により事故が発生した場合は区市町村、当該利用者の家族 当該利用者に係る居宅介護支援事業者等に連絡を行うとともに、必要な措置をすみやかに講する。また、賠償すべき事故が発生した場合は、損害賠償を速やかに行います。
- ② 事故の状況及び事故に対して採った処置について記録を行う。

#### ③ 連絡先

③ 連給先		
主治医	病院名/科目	/
工心区	連絡先/医師名	/
ご家族	氏 名	
こる版	連絡先	
支援事業所	名 称	
义饭争未別	連絡先	
地域包括支援センター	名 称	
(介護予防者)	連絡先(担当者)	

	<ul><li>防災設備</li><li>防災訓練</li></ul>	火災報知器· 年2回実施	消火器の設置	!	- XE 0/3 (3		
	• 防火責任者	管理者					
	の防止について						
	事業者は利用者の			を講ずるものと	こする。		
	<ol> <li>虐待防止に関する</li> <li>成年後見制度の</li> </ol>		りはり。				
	③ 苦情解決体制を						
	④ 事業所における		対策を検討す	る委員会(テレ	ノビ電話装置等	を活用して行う	うこと
		する)を定期的に開				者に周知徹底を	図る。
	⑤ 従業者に対する						_
(2)	事業者はサービス	提供中に、当該事業 速やかにこれを市及				われる利用者を	<u>+</u>
a #_F	・ ガス内容に関する苦		(U)関係機関に	通知するものに	_9 0。		
	当センターが提供		て利用者及び	でで 家族からの	D相談及び苦情	を受け付ける為	<u> </u>
( , ,		誠心誠意、迅速に対					_
	名称 リル	ハビリセンターおお	つか				
		12-675-5505			30分)		
		ハビリセンターおお	つか 職員ま	C			
	苦情対応窓口	ち四合せもいむた	・コサービコ				
	本社 担当	有限会社あいむケ 統括本部長	アリーヒス				
	電話	042-674-	5777				
(2)	相談及び苦情に円			及び手順は以]	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	ます。	
(_)		者からの苦情・相談					∃
	談と同時に苦情	相談の対処→随時利	用者へ経過状	況、結果報告	→再発防止の為	の会議を開催、	
		される内容はマニュ	アル化。→苫	情は職員へ周知	0し再発防止に	努ます。	
	その他	.==					
(	① 国保連合会苦情		200 04	77 (+ 0 +	77 TO 10 TO	C n+ + -= \	
,	② 本奶託(児院学)	電話 03-62	238-01	/ / (工·日·1	究を除く9時~	り時まで)	
(	② 市役所(保険者)	) 者があなたの相談窓	rロです				
		電話 042-5		11 (内線243	1~2433)		
		電話 042-6			1 2400)		
	□ 多摩市	電話 042-3					
10. 当社							
		有限会社あいむケ					
	代表者	代表取締役 鈴木					
		東京都八王子市大					
定動(	電話 の目的に定めた事業	042-074-	5111				
	7) 指定居宅介護支援	第事業 ③ 福祉用具	貸与事業	(5) <b>1</b>	r護用品、 福祉	機器用具の販売	業
	<ul><li>② 通所介護事業</li></ul>			オーム業 ⑥ さ			
施設	• 拠点等			_			
	• 介護予防通所介護					福祉用具貸与	
	• 地域密着型通所:						1カ戸
	<ul><li>介護予防支援・/</li></ul>			• 住宅改修事	業		1 カ剤
	• 就労継続支援B型	型事業所	1ヵ所				
契約締結E	<b>-</b>	年 月	В				
ם ייין יייינייי	_	+ /3	П				
本書を	を2通作成し、利用を	者、事業者が記名押	印の上1通ず	つ保有するもの	とします		
	事業者						
	所在地	<b>T</b> 192-0352	東京都八干	子市大塚796	<b>-1</b>		
	,,			3 127 (35, 1 0 0			
	事業所名	リハビリセンタ	ーいのフル		ED		
	利用者						
	氏 名			ЕД			
	代理人						
	氏 名			ED	(続柄	)	
				<del></del>	<del></del>		

職員による利用者の身体状況に合わせた避難誘導

7. 非常災害対策

防災時の対応